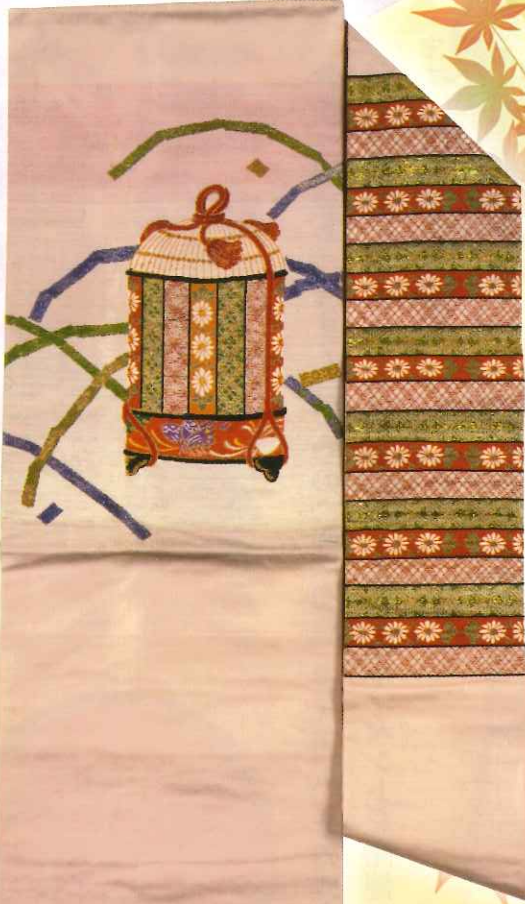
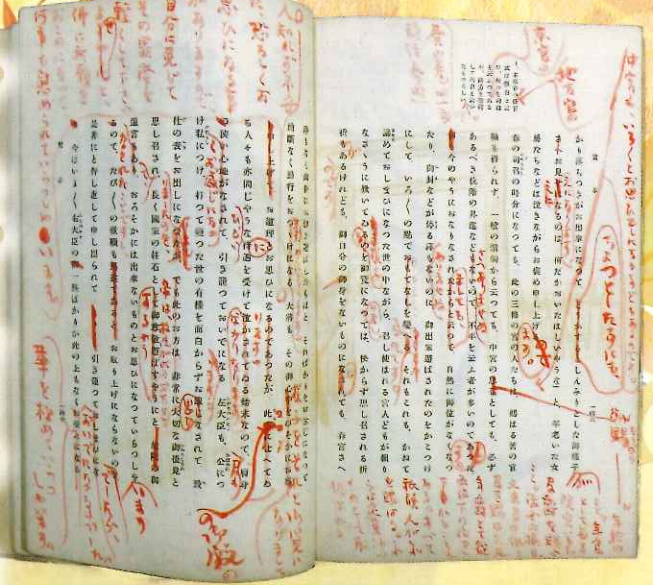


「源氏物語」にちなんだ柄の帯「虫籠」



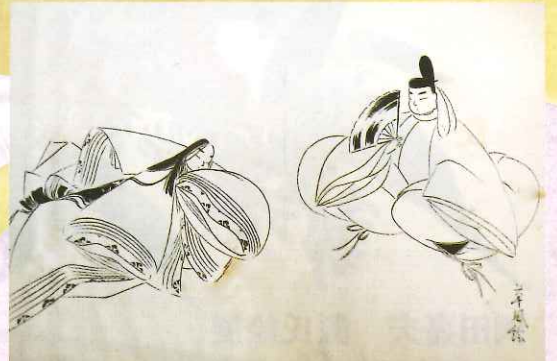
# 谷崎源氏 三つの変奏



「新訳」のための書き込みが残る「旧訳」本(國學院大學図書館所蔵)

2016年秋の特別展  
9/10(土) - 12/11(日)  
芦屋市谷崎潤一郎記念館

月曜休館。祝日は開館し、翌日休館。  
午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)  
観覧料 / 一般400円 大高生300円 中学生以下無料  
※団体料金(20人以上)は観覧料の2割引き  
※65歳以上および身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方、ならびにその介護の方1名は半額  
後援 / 読売新聞大阪本社、武庫川女子大学、大阪よみうり文化センター  
協力 / 中央公論新社 國學院大學図書館



長野草風画「潤一郎訳源氏物語」(旧訳)挿絵画帖

生 涯に三度も「源氏物語」を現代語訳した谷崎潤一郎(1886～1965年)。戦前に出た「旧訳」は時局を憚って皇室関係の記述の一部が省かれた不完全な訳でしたが、戦後の「新訳」で削除部分を補い、「新々訳」では現代仮名遣いに書き改めて、その度に「源氏」ブームを巻き起こしました。谷崎のおびただしい書き込みが残る「旧訳」本や、俵屋宗達作と箱書きに記された谷崎愛蔵の画軸「源氏物語屏風切」、三つの(谷崎源氏)を彩った日本画家の小倉遊亀、堂本印象、加山又造、長野草風らの挿絵・装丁原画、文庫版の出版記念に作られた帯「虫籠」など約100点を展示。昭和の時代を映し出す三つの変奏曲をお届けします。  
展示品は時期によって入れ替えがあります。



愛蔵の「源氏物語屏風切」

**交通**

徒歩 阪神芦屋駅から南東へ15分

バス ・ 阪急芦屋川駅  
・ JR芦屋駅  
・ 阪神芦屋駅

いすれも「驛町」下車、東へ徒歩1分

駐車場 隣の美術館20台、図書館47台

芦屋市谷崎潤一郎記念館 TEL 0797-23-5852 FAX 0797-38-3244  
〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 ホームページ <http://www.tanizakikan.com>  
Eメール [ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp)